

第1回 「タンパク質立体構造の構築原理」 ワークショップ

日時：1994年12月9日（金）、13：00－17：00

プログラム

- 13：00－13：25 今、なぜ立体構造構築原理の解明が重要なのか？
（京大・理 郷信広）（座長：油谷）
- 13：25－14：05 プロスタグランジンD合成酵素のアミノ酸配列解析
（九工大・情 藤博幸）（座長：油谷）
- 14：05－14：45 立体構造データベースに基づく構造予測：アデニレートキナーゼ等との構造類似性の検出（蛋工研 西川建）（座長：郷）
- 14：45－15：20 昆虫変態ホルモンPTTHはシスチン・ノット成長因子スーパーファミリーに属する（名大・理 野口俊之）（座長：郷）

コーヒーブレイク

- 15：40－16：20 アミノ酸置換による安定性研究の現状と問題点
（阪大・蛋白研 油谷克英）（座長：野口）
- 16：20－17：00 球状タンパク質折れたたみの分子機構
（東大・理 桑島邦博）（座長：野口）
- 17：15－19：00 懇親会（同会場7階、展望レストラン）

主催：文部省科学研究費総合研究（B）「タンパク質立体構造の構築原理」
（代表 郷信広）

〒606-01 京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院理学研究科 郷 信広

Tel：075-753-4017、Fax：075-711-6083

会場：名古屋国際会議場 4号館432 Tel. 052-683-7711
名古屋市熱田区熱田西町1-1